



医療の時間的アンバランスを 解決するシステムの開発

1 / まだ20才!

山地 駿徹 さん



開発のきっかけ...



腹痛 @ 金曜晚

↓
土曜受診で良かった

平日って、
受診しづらい

仕事
学校
育児

医療
難民!?

行っても
待ち時間の暮りに
すぐ終わる...

休めない



- ・人手不足 週60時間
- ・労働力時間 ↑ 超
- ・効率の良さが求められる

短時間でより良い診察
したい

診察された
実感がほしい



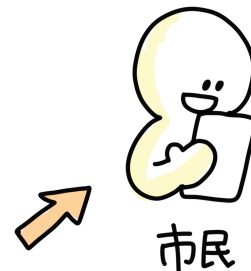
『キクミー』の開発

- ・受診前の問診
- ・直近の記録
- ・チャットツール



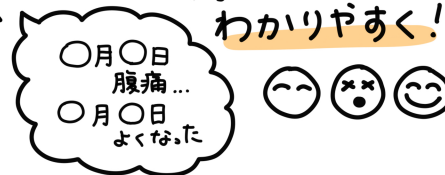
安彦先生

- ・チャットボットの説明
↳ 言語の蓄積 → より会話に近く
- ・誤診やミスリードを防ぐには?
あくまでも日々の記録
診断 → 目安



市民

- ・所要時間 短縮 (✓)
- ・日々の記録で 不調を わかりやすく!



医者

- ・質問を事前に取得
- ・診察を短縮
- ・記録から 必要情報を選択

日々の記録を
参考にすることが
ある。

柏山崎さま

目的

- ・アプリの役割について
↳ 受診の際の待ち時間の短縮
- ・差別化について
オープンデータで
今日空いている・当日当番医
の連携